

平成30年第2回選挙管理委員会定例会会議録

開催日時	平成30年1月17日(水)			午前10時00分から 午前10時35分まで
出席者	委員	西村委員長、織田職務代理、伊田委員		
	事務局	井山局長、石田次長、水越担当係長、野村主査		
開催場所	選挙管理委員会室	傍聴人	なし	
委員長	これから平成30年第2回定例会を開会いたします。			
	議案第1号 在外選挙人名簿の登録について			
局長	(別紙のとおり、在外選挙人名簿の登録について説明し、決定を受け た。)			
伊田委員	各国別の在外公館がかなりの数になりますので、在外選挙人名簿につい ても、かなりの事務量になると思います。			
局長	過去からの引き続きで処理を行っていますが、在外公館に応じてかなり の処理数となります。			
	報告事項2-1 投票環境の向上方策等に関する研究会報告について			
局長	(別紙のとおり、投票環境の向上方策等に関する研究会報告について説 明し、報告した。)			
織田委員	関連団体によっては、投票所への介助をデイサービスで行うことに関し て、介護保険を使うことができるかどうか不明としているところがありま す。			
局長	その際は、家事サービスの点数を使うことになるので、福祉部門や介護 部門とも調整していきたいと思います。			
織田委員	一度、介護保険のサービスを利用すると、引き続き投票所へ連れていっ てほしいという選挙人の希望が出てくると聞いています。また、投票所 では投票を行うまでに長時間掛かる場合があるとのこと。			
伊田委員	現在、杉並区で要介護度数5により郵便投票の対象となる方が約150 名と聞きましたが、その中で実際投票される方はどれくらい見込まれるの でしょうか。			
局長	一旦登録されたものの、実際のところは要介護度数5の方よりも障害を お持ちの方が多く利用されるかもしれません。			
伊田委員	1回、郵便投票の申請をされた方は、その後ずっと登録されたままにな			

	るのでしょうか。
次 長	原則として7年で、登録の更新についての通知を行っています。
委員 長	今までは、歩けないという条件で郵便投票について認められていたと思
	いますが、今後はどうなりますか。
局 長	例えば、認知症の方が要介護度数3である場合もありますし、度数につ
	いては要検討と考えます。選挙に対する国民の信頼を引き続き確保するこ
	とを第一に考えたいと思います。
委員 長	要介護度数に関する見直しが検討されていますが、どのような対応を考
	えておくことになりますか。
局 長	要介護度数が見直された場合は、対象者が数倍となることが予想されま
	す。早めに人員や予算などについて研究したいと思います。
	その他について
局 長	(今後の予定等について確認を行った。)
委員 長	他に質問がなければ、本日の委員会を閉じます。